

# 2010年11月22日経営会議の概要

日時	2010年11月22日(月) 午前9時～午前10時45分
出席者	<p>委員・幹事：市長、鷺北副市長、浜副市長、政策経営部長、総務部長、財務部長、政策経営部経営改革室長、政策経営部広報広聴担当部長、政策経営部企画政策課長、政策経営部秘書課長、政策経営部広報広聴課長、総務部総務課長、総務部法制課長、総務部職員課長、財務部財政課長</p> <p>説明：議題1 上下水道部長、上下水道総務課長担当課長、工務課長、業務課長、水質管理課長、水再生課長</p> <p>議題2 北部丘陵担当部長、経済観光部長、北部丘陵整備課課長補佐</p>
議事内容	<p>議題1：町田市下水道ビジョンの方向性について (上下水道部)</p> <p>《付議の目的》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 町田市下水道ビジョンの検討経過の報告と骨子案の承認を受ける。</li> </ul> <p>《提案の概要》</p> <p>1964年に着手した下水道事業は、2013年度には市街化区域の污水管整備が概ね完了するが、雨水管まよはまだ整備が必要な状況である。また、事業費の大きな処理場の改築更新時期を間近に迎え、ほかにも、大規模地震への対応、地球温暖化対策など多くの課題が存在する。このような状況の中で、今後の下水道事業のあり方について、長期的な視点に立った方向性を示す必要がある。</p> <p>2012年度を初年度とする概ね30年の計画「下水道ビジョン」と5年間の事業計画「下水道アクションプラン」の策定にあたっては、「次世代につなげる良好な水環境を目指して」という基本理念の下、下水道事業の安定経営に重点を置きながら、効率的に事業を進めていくための方向性を示し、収入予測と想定される事業とのバランスを考慮して、事業の選択と投資の集中に取り組む。</p> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 下水道財政の健全化を図り経営基盤を強化するため、公営企業会計を活用していくにあたっては、会計処理の仕方について整理しておく必要がある。</li> <li>○ 起債の返済や処理場の維持管理経費等、コスト負担のあり方について、整理して計画に反映していく必要がある。</li> </ul> <p>《会議結果》</p> <p>提案内容を承認する。上記意見に留意し、考え方を整理した上で計画策定を進めること。</p>

議 事 内 容	<p style="text-align: right;">議題 2：(仮称) 町田市北部丘陵活性化計画(案) について <span style="float: right;">(経済観光部)</span></p> <p>《付議の目的》</p> <p>○ (仮称) 町田市北部丘陵活性化計画(案) について承認を受ける。</p> <p>《提案の概要》</p> <p>市では、2005 年に「北部丘陵まちづくり基本構想」を策定したが、具体的事業の実施に向けた計画策定には至っていない。一方、近年の社会状況は大きく変化し、また価値観やライフスタイルの変化により、自然環境に対する価値が見直されている。このような状況の中で、2011 年度を初年度とする本計画は、「北部丘陵まちづくり基本構想」の趣旨を踏まえつつ、社会状況の変化等に対応した実効性のあるものとする。そのため、地域の目標像及び基本方針の実現に向けて、行政を含む多様な関わり手によるプロジェクトを設定する。これにより、みんなで育む、美しく、いきいきとした町田ならではの里山の創造をめざす。</p> <p>《主な意見》</p> <p>○ なぜこの地域で重点的プロジェクトを展開するか、位置づけや事業の波及効果の説明ができるようにしておく必要がある。</p> <p>○ 4つのプロジェクトで展開する具体事業について、プロジェクトの性格、内容が一般人にイメージできるよう、事業計画的に整理しなおしたほうがよい。</p> <p>○ プロジェクトの展開の中で、農業的視点での位置づけが弱いのではないか。</p> <p>《会議結果》</p> <p>提案内容を承認する。上記意見に留意して、進めていくこと。</p>
------------------	---